



2025年7月30日

ファーストアカウンティング株式会社

(証券コード:5588)

ファーストアカウンティングのAI-OCR「Robota」が、NTTデータ・ウィズの 経理業務自動化ソリューション「InspectData」に採用

高精度な読み取り技術で経理・経費精算業務の照合や突合の自動化に貢献

経理シンギュラリティを実現するファーストアカウンティング株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:森啓太郎、以下、ファーストアカウンティング)は、株式会社NTTデータ・ウィズ(本社:東京都江東区、代表取締役社長:和田 泰之、以下、NTTデータ・ウィズ)が提供を開始した経理・経費精算業務の自動化ソリューション「InspectData(インスペクトデータ)」において、当社が開発・提供するAI-OCRサービス「Robota(ロボタ)」がチェックロジックの中核として採用されたことを発表しました。

■背景

少子高齢化による労働力不足、デジタル化の加速、法改正などを背景に、日本企業における経理業務の効率化・高度化が喫緊の課題となっています。なかでも、経費申請のチェック・承認業務は、人的負担が大きく属人化しやすい領域であり、信頼性を求められる重要なプロセスです。

こうした課題解決に向けてNTTデータ・ウィズが提供を開始した「InspectData」は、これらの業務をテクノロジーの力で自動化し、経理部門の生産性と品質の向上を支援します。

■InspectDataとは

InspectDataは、生成AIやAI-OCRなどのテクノロジーと、経理の観点から設計されたチェックロジックを組み合わせたソリューションです。これにより、照合・突合の自動化・省力化を実現し、経理担当者による申請のチェック・承認業務のゼロ化を目指します。

InspectDataの導入により、経理・経費精算業務のプロセスが効率化され、照合・突合業務にかかる時間と負担が軽減されます。これにより、経理DXの推進、月末・月初の繁忙回避やリソースの最適化、不備・不正の抑止、決算の早期化などが期待できます。

■「Robota」が担う役割

ファーストアカウンティングの「Robota」は、経理業務に特化して設計されたAI-OCRサービスです。高精度な読み取りと解析機能が評価され、今回「InspectData」における照合・突合処理のチェックロジックとして採用されました。

当社は「経理シンギュラリティ」の実現をビジョンに掲げ、経理のプロフェッショナルを支援するAIソリューションを提供しており、今回の採用はその信頼と実績の証といえます。

■製品の概要

「InspectData」は、生成AIやAI-OCRと経理の観点から設計したチェックロジックを組み合わせ、利用システムのワークフロー内で経理担当者に代わって、申請のチェック・承認業務を自動化・省力化するソリューションです。

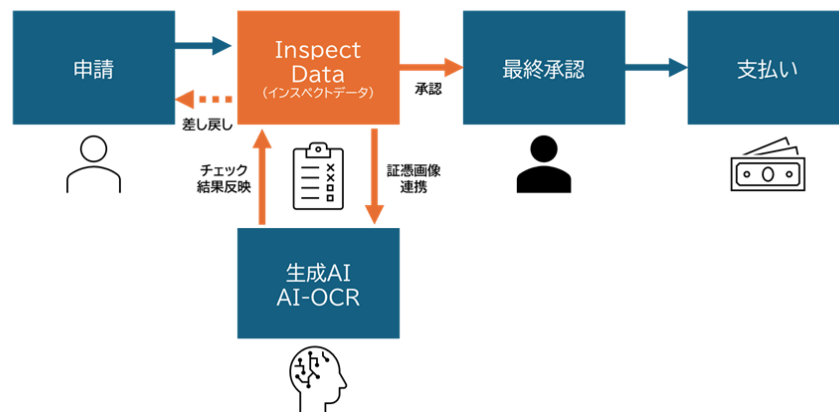
申請内容の取得はAPI、RPA、バッチ処理など、利用システムに応じて柔軟に構築可能です。添付証憑は生成AIやAI-OCRを活用してテキスト化し、申請内容と添付証憑の照合・突合を自動で行います。

また、汎用的なチェックロジックに加え、個社ごとの要件にも対応し、各企業のルールや規定、ポリシーに則ったコンプライアンス準拠の運用設計が可能です。

費用支出前に不備や不正を抑止するプロセスを構築することで、不要な支出を防ぎ、コスト削減と業務効率化を実現します。

業務フロー(利用イメージ)

経理・経費精算システムを選ばず、申請のチェック・承認業務を自動化・省力化



<主なチェック内容>

- ・日付・金額・支払先などの定型項目
- ・規定遵守の有無
- ・私的利用の有無 など

【導入事例・効果】

- ・業界: 大手フードサービス事業
- ・利用システム: 経費精算システム
- ・導入効果: 全国から集まる月4,000件の経費精算申請の70%を自動化し、業務標準化と効率化を実現しました。

【今後について】

2027年までに100社の受注を目標にするとともに、利用企業のニーズに応じた機能の開発、アライアンスも積極的に進め、経理業務の未来を切り拓いていきます。

【参考リンク】

<https://www.nttdata-with.com/information/2025/000198.html>

■ファーストアカウンティング 代表取締役社長 森 啓太郎コメント

このたび、「Robota」がNTTデータ・ウィズ様の新しい経理ソリューションに採用されたことを大変光栄に思います。

私たちは「経理シンギュラリティの実現」を掲げ、経理実務の負担軽減と品質向上の両立に取り組んでまいりました。今回の連携により、多くの企業の経理現場に革新をもたらし、より創造的で価値ある業務へのシフトが進むことを期待しています。

今後も経理業務に特化したAI技術の開発を通じて、企業の生産性向上と社会課題の解決に貢献してまいります。

■ファーストアカウンティングについて

【経理シンギュラリティで、制約を取り払い、自信と勇気を与える】

ファーストアカウンティングは、経理シンギュラリティを実現することで、経理業務の自動化・効率化を推進する企業です。生成AIやコンピュータビジョンを駆使した自社開発サービスを、多くの大企業の経理部門や会計ベンダーに向けて展開。「経理のシンギュラリティ」を実現し、経理部門の人手不足の解消と、経理パーソンが企業価値の向上に資する戦略経理に注力できる環境を創出します。

社名 : ファーストアカウンティング株式会社(東証グロース:5588)

所在地: 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館 3階

設立 : 2016年6月

代表 : 代表取締役社長 森 啓太郎

URL : <https://www.fastaccounting.jp/>

事業内容: 経理AI事業(会計分野に特化したAIソリューション)

- 経理業務のAIモジュール『Robotaシリーズ』
- 請求書処理のプラットフォーム『Remota』
- デジタルインボイス送受信サービス『Peppolアクセスポイント』

■本件に関するお問い合わせ

ファーストアカウンティング株式会社

担当: 広報担当

E-mail: press@fastaccounting.co.jp

すべての製品名および会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。